

## 令和7年度 アウトリーチ型家庭教育支援研修

### 1 趣 旨

各市町の家庭教育支援チームや家庭教育支援に携わる関係者に対し、アウトリーチ型支援に対応した研修を実施し、家庭教育支援者としての資質・能力の向上を図る。

### 2 主 催

広島県教育委員会（広島県立生涯学習センター）

### 3 ねらい

家庭教育支援を充実させるために、家庭教育支援者としての資質の向上を図る。

- ・現代の家庭を取り巻く現状と課題を理解することができる。
- ・事例発表や意見交流などにより様々な家庭教育支援の実際について知ることができる。
- ・支援が必要な人に支援や情報を届けるための「みんなの居場所」について、自市町の実態に応じて考えることができる。

### 4 日 時 令和7年9月5日（金）13:25～16:40

### 5 方 法 集合・対面（オンラインでの受講可）

### 6 日程及び内容 [受付 13:00～]

時 間	内 容	講師等
13:25～13:45	<b>オリエンテーション・アイスブレイク</b>	
13:45～14:00	<b>[説明]</b> <b>家庭教育支援の現状と課題</b> 説明を通して、次の項目について理解します。 ・今、求められている家庭教育支援 ・支援者に期待される役割	広島県立生涯学習センター 社会教育主事
14:00～15:10	<b>[講義]</b> <b>「子どもも大人も心が軽くなる 居場所づくり」</b> 居場所づくりの参考となる事例を聴き、自市町での家庭教育支援の取組について考えます。 <b>[質疑応答]</b>	宇部市立東岐波小学校 教頭 貞平 理恵 (まんま会 代表)
15:10～15:20	休憩	
15:20～16:30	<b>[演習・意見交流]</b> <b>「みんなの居場所づくり」</b> 「みんなの居場所」について、自市町の家庭教育支援の実態を分析し、実態に応じた「みんなの居場所」について考え、意見交流します。 <b>[フィードバック]</b> 演習・意見交流のフィードバックを行います。	宇部市立東岐波小学校 教頭 貞平 理恵 (まんま会 代表) 広島県立生涯学習センター 社会教育主事
16:30～16:40	<b>[振り返り] [事務連絡]</b>	

## 7 講師紹介

宇部市立東岐波小学校 教頭 (まんま会 代表) 貞平 理恵

2011年1月「まんま会」を立ち上げ、子育て中の女性の座談会を開催する等の活動を実施。人と人が出会える居場所が必要と考え、2022年4月から元銭湯を地域の方とリノベーションし「こころの銭湯『まんまある』」をスタート。「子どもも大人も心が軽くなる居場所」づくりを行い、銭湯だった建物でコンサート、藍染めワークショップ、マルシェ、大人の道德授業等、数々のイベントを行っている。

また、宇部市内の小学校教員として多くの親子と関わっている。

・2022年：朝日新聞、2023年：中国新聞、2024年：雑誌「福祉のひろば」にて、「まんま会」の活動が掲載されている。

・2024年：山口新聞「東流西流」3月・4月のコラムに連載

・2025年：一般社団法人倫理研究所山口県倫理法人会 講師

・第42回大会令和7年度中国・四国・九州地区生涯教育実践研究交流会 実践発表

## 8 研修資料一覧

	資料名	備考
1	レジュメ (本資料)	広島県立生涯学習センターHP に掲載 (パスワードあり)
2	説明資料	
3	講義資料	
4	演習資料	
5	演習シート・記入例	
6	振り返りアンケート (研修終了後に提出)	広島県電子申請システム